



## 2/18 市街地を散策し、ポイントを競う 雪灯籠まつりスペシャルDAY

美深ウィンターフェスタ'24雪灯籠まつりが市街地を中心に開催されました。今年も、商店街や事業所、自治会などが雪灯籠を制作し、町内22カ所に32基の雪灯籠が設置。最終日となった18日には、スペシャルDAYとして駅横にミニ屋台村が設けられ、イカ焼きや揚げたこ焼き、台湾あんかけ焼きそばなど、さまざまな飲食物が提供され、多くの町民で賑わいました。午後からは、美深まち歩きロゲイニングが開催され、地図をもとに時間内に市街地各所に設置されたチェックポイントを回り、得点を集め、合計点を競い合いました。



## 3/3 5年ぶりの開催 さまざまな演目で楽しむ 春ほんのり生涯学習グループ交流会

町生涯学習グループ連絡協議会(諸岡勇会長)主催の生涯学習グループ交流会春ほんのりが文化会館COM100で行われ、カラオケや踊り、民謡などさまざまな演目が披露されました。5年ぶりの開催となった交流会、開会で諸岡会長は「今年で30回目の開催。サークル10団体が出演し演目が繰り広げられる。今後も交流会が続くようお願いしたい」と挨拶。ステージはびふか北斗太鼓芸能保存会による演奏で始まり、草野町長や杉本教育長、菅野勝義文化協会会長が出演しカラオケを披露するなど、各団体がさまざまな演目で観衆を楽しませました。



## 2/14 4年ぶりの開催 スバル北海道試験場スタッフ激励交流会

SUBARU美深会(山崎晴一会長)主催のスバル北海道試験場スタッフ激励交流会が、びふか温泉で開催されました。4年振りの開催となった激励交流会では、SUBARU美深会、美深町、美深福祉会からスバル研究実験センター本井センター長に激励品が贈呈された後、試験場スタッフによる試験場とスタッフの紹介が行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。SUBARU美深会では、今後も交流活動を継続するとともに、愛車運動やPR活動の更なる推進を目指します。



## 2/23 折り紙や手芸の体験、手作り作品を展示 COM100生涯学習フェスティバル

町教育委員会と公民館主催、町文化協会協力のCOM100生涯学習フェスティバルが文化会館COM100で開催されました。同館の開館25周年記念として企画され、びふかハンドメイドマルシェには、11団体と個人が出展。親子ふれあい教室では、手芸教室や折り紙教室が行われ、子どもたちがフェルトで花の飾りを作ったり、折り紙で雛飾りを作成しました。午後からは、公民館講座「天文のふしぎ」が開催され、なよろ市立天文台「きたすばる」の職員が解説し、参加者たちは関心を深めていました。